

文化芸術活動団体調査について

1 調査の概要（別紙資料1）

- (1)目的 エンジョイ型活動の実現に向けて、実施内容を検討するため、関係団体の活動状況及び協力の意向を把握すること
- (2)調査内容 別紙のとおり
- (3)調査対象 名寄文化協会関係団体、風連文化協会加盟団体、サークル便利帳掲載団体など

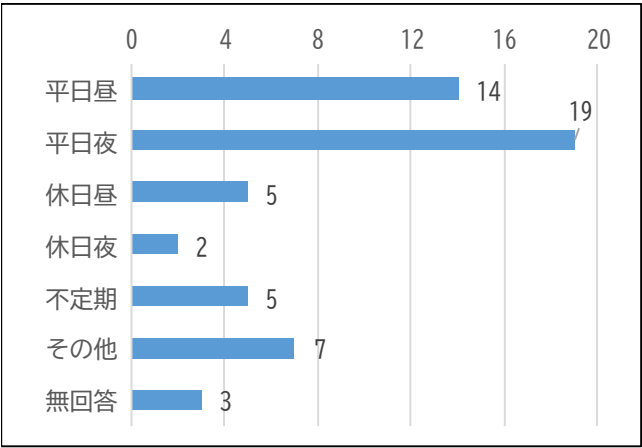
2 調査の結果（別紙資料2）

- (1)回答数 50 団体
- (2)現在の活動について

①活動内容

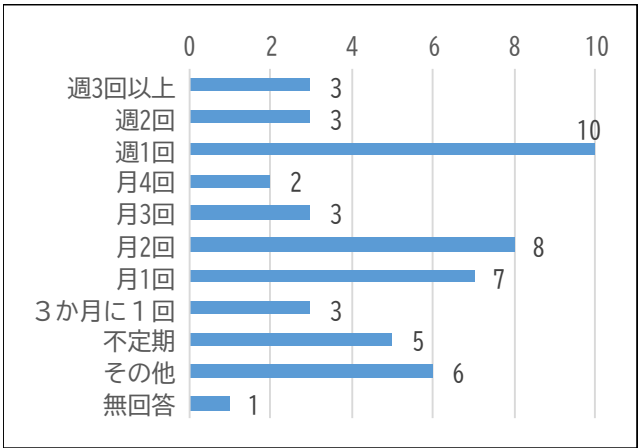
ジャンル	団体数	活動内容
声楽・歌唱	4	合唱、カラオケ、詩吟、民謡
器楽・演奏	12	草笛、オーケストラ、ギター、和太鼓、ピアノ、オカリナ、SAX、クラリネット
身体表現・ダンス	6	バレエ、フラダンス、ストリートダンス、一輪車、ダンス
武道・身体技法	1	太極拳
絵画・イラスト	4	写真、水彩画、絵手紙
手芸・織物	6	手芸、刺繍、織物、機織り
工芸・造形	8	ステンドグラス、切り絵、フラワーアレンジメント、トールペイント、陶芸、工芸
文学・ことば	3	カルタ、短歌、俳句
ゲーム・思考	2	ボードゲーム、将棋
伝統芸能・作法	4	阿波おどり、茶道、華道

②活動時間帯



（その他：個人レッスン 4 団体、イベント時のみなど）

③活動頻度



④活動場所

市民文化センター、よろーな、ふうれん地域交流センターでの活動が約 66％（50 団体中 33 団体）

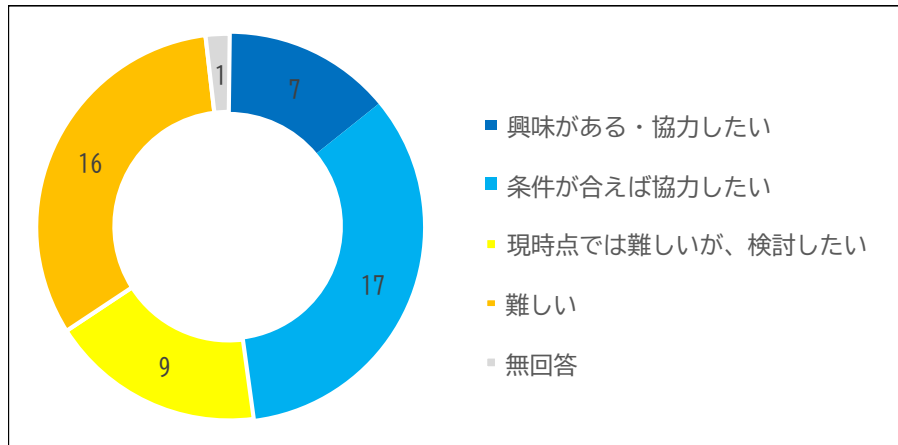
資料1

○ 全体の結果では、平日の昼または夜に活動を行っている団体が多い。また、活動頻度はおおむね「月1回～週1回」のペースで活動をしている団体が多い傾向にある。

○ 一方で、ジャンル別に比較した結果、活動時間帯・頻度は多様であり、団体ごとの事情により異なっている実態が確認された。

(2)N-COLLE(仮称)について

①N-COLLEの協力意向（別紙資料3）



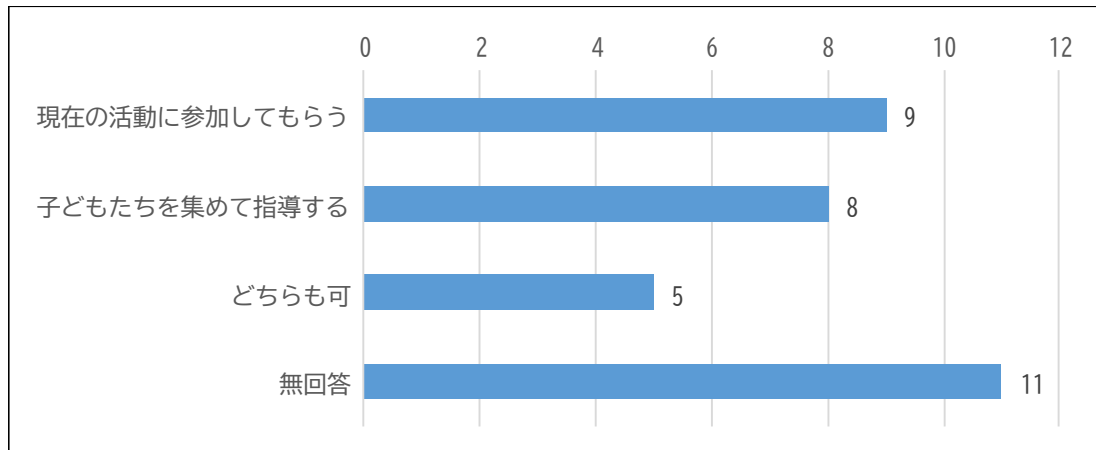
ジャンル	興味がある・協力したい	条件が合えば協力したい	現時点では難しいが、検討したい	難しい	無回答
声楽・歌唱	1	2		1	
器楽・演奏	2	2	3	5	
身体表現・ダンス		5		1	
武道・身体技法			1		
絵画・イラスト	1			3	
手芸・織物	1	3		2	
工芸・造形		3	4	1	
文学・ことば	1	1			1
ゲーム・思考		1		1	
伝統芸能・作法	1		1	2	

○ 肯定な団体が24団体（「興味がある」7団体、「条件が合えば協力したい」17団体）となり、全体の48%となった。

○ 一方で、難しいと回答した団体は16団体であった。そのうち半数の8団体が指導者や会員の高齢化を理由に挙げている。そのほか、指導者を置いていないことや、現在の活動時間以外等に時間を確保できないこと、用具や道具を準備できないことの理由が挙げられた。

○ 「条件が合えば協力したい」、「現時点では難しいが、検討したい」の理由や条件の回答には、設問にあった回答が少なかったことから、(仮称)N-COLLEについて具体的なイメージが湧いていないことや、団体への影響が想像できていないことが考えられる。

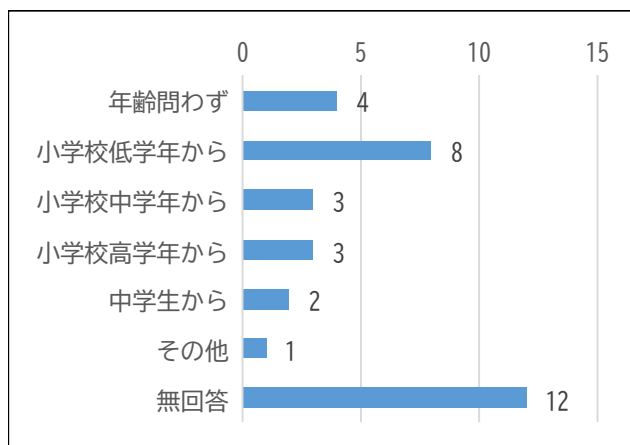
②活動イメージ 対象:協力意向で「難しい」と回答した団体を除く 33 団体



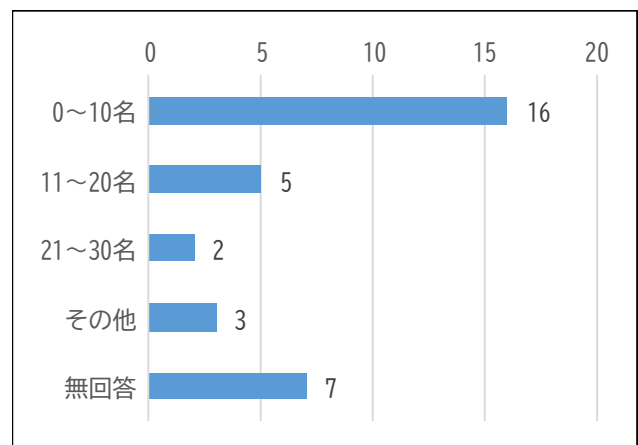
○ 「現在の活動に子どもたちに参加してもらう(受入型)」と、「子どもたちを集めて指導する(派遣・指導型)」がほぼ同数という結果になった。

○ 一律の形式で一本化するのではなく、団体の特性や活動内容に応じて「受入型」と「派遣型」の2つのパターンを用意することも考えられる。

③受け入れ可能な学年



④受け入れ可能な人数

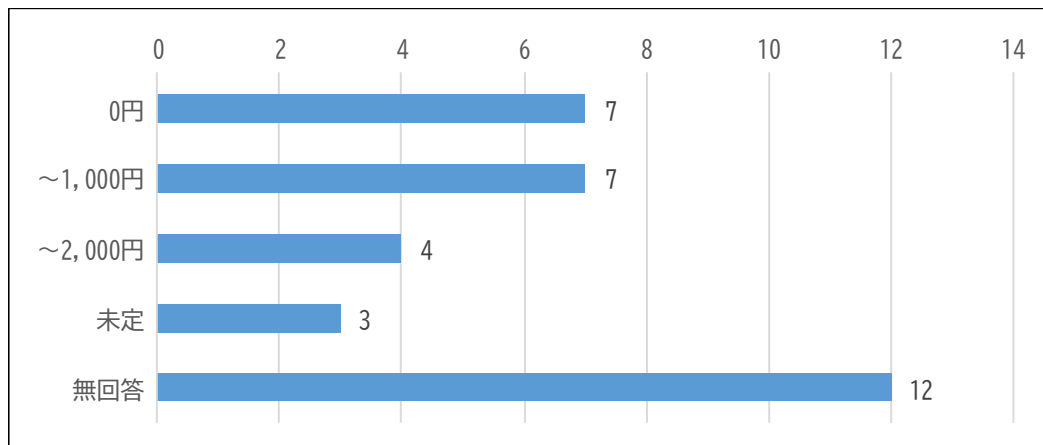


○ 受け入れ可能な学年は、各団体の専門性や活動内容により様々となっているが、その中でも「小学校低学年から受け入れ可能」とする回答が多く見られた。

○ 受け入れ可能な人数は、「0～10名」の回答が最も多く、活動内容や指導体制、活動場所に合わせた小規模な受入を想定していることが考えられる。

○ 1団体あたりの受け入れ枠が少数であるという実態を踏まえると、単一のプログラムだけでなく、複数の団体によるプログラムを並行して打ち出すことが必要になることが考えられる。

⑤活動にかかる経費(1人1回あたり)



○ 活動にかかる経費は、「0円」、「～1,000円」の回答が多く、手芸・工芸等の材料にかかる経費に関する回答が多い結果となった。

○ しかし、(仮称)N-COLLEについて具体的なイメージが湧いていない中での想定回答となっている可能性が考えられるため、活動内容や内容の充実度に応じた適正な費用の設定について、検討を行っていく必要があると考えられる。

⑥自由記載の要約・抜粋

○ 活動への期待

- ・子供たちと合唱を楽しみたいと思っています。市民合唱祭で子供たちが歌ってくれたらすごくうれしいです。
- ・全国で活躍する先輩たちの経験を次世代へ継承していきたいと願っています。トップを目指すだけでなく、仲間との交流や協調性、感謝の気持ちを育み、人の成長を何より大切にしています。活動を通して「努力する力」「挑戦する勇氣」「仲間を思いやる心」を育み、子どもたちの未来につながる活動を続けていきたいと考えています。
- ・とても素晴らしい取り組みだと思います。多様な体験をして視野を広げ、豊かな感受性を高めてほしいと思います。
- ・自分自身、中学時代に部活動を通してできた仲間、経験できたことは大人になった今でもかけがえのない存在であります。これから生きる子供達には違う形でそのような経験ができるような環境作りを望みます。
- ・この道30年やってきてもう少し頑張りたいと思っています。
- ・小学生も少数いるが、若手を増やしたい

○ 不安や疑問

- ・活動が夜だが、保護者の同伴は必要なのか。
- ・現時点で何をとわれているのか、何を求められているのかわかりませんので、何も書いておりません。
- ・どの程度を想定しているか、それにこちらが対応できるかを協議してみたい
- ・今はイメージ出来ず回答は難しいですが、参加してみたいとは考えます。また、他の方との協力でできることがあればと思います。
- ・指導者への謝礼などは市として予算化されているのか。

○ 団体の存続・指導体制に関する課題

- ・指導者不足のため、大変申し訳ないのですが協力危うい状況です。
- ・現在の会員数が6人で高齢化しており、当会の存続そのものが危ぶまれている現状であります。